



JPN Class

Online school - 日本語で学ぼう

中学

国語一年

四月 第②週

〈野原はうたう〉
〈にじの見える橋〉





みなさんにお知らせ

1. 質問があったら、メールをください。すぐお返事します。
 2. 自分が書いた文章を見てもらいたいときはメールで送って
くれば、直して送り返します。
- ❖ メールアドレスは、 Akiko@JPNCClass.com です。
 - ❖ 授業で使ったスライドはWebページ <http://JPNCClass.com> から
印刷やダウンロードができます。



お家の方へ

1. 授業で使う文章を印刷する際、お子さんのお手伝いをお願いします。
 2. ノートは特に規定はありませんが、漢字学習用と国語のノートの2冊を用意してあげてください。
 3. 質問や作文などの添削はメールで随時受け付けています。積極的に送るように、声掛けをお願いします。
- ❖ メールアドレスは、 Akiko@JPNCClass.com です。
 - ❖ 授業で使ったスライドはWebページ <http://JPNCClass.com> から印刷やダウンロードができます。



印刷の仕方

1. Webページ <http://JPNCClass.com> へ行きましょう。
2. YouTube授業をクリックしましょう。



JPN Class
Online school - 日本語で学ぼう

お知らせ YouTube 授業 オンライン授業 講演会・セミナー
講師プロフィール ご意見・連絡先

日本語で学ぼう！ 小学生、中学生向けオンライン授業

ようこそ JPNC Class へ

JPNClassは、海外に暮らす子どもたちとご家族をサポートする目的で開設されました。子どもたちにオンラインでの国語などの授業を提供します。また、ご家族と海外での日本語教育や子育てについて共に考える講演会やセミナーを開催します。

授業は、オンライン授業 (Zoom)、ビデオ (Youtube)を通して提供します。現在お住まいの地域に日本語補習校など日本語を学ぶ学校がない、行く時間がない、あるいは自分のペースで日本語の勉強を進めたいといった子どもたちに最適です。

詳しくは、オンライン授業、YouTube授業、講演会・セミナーのページをご覧ください。



印刷の仕方

3. 中1国語 4月第2週 〈スライド (PDF)〉をクリックしましょう。



JPN Class
Online school - 日本語で学ぼう

日本語で学ぼう！ 小学生、中学生向けオンライン授業

YouTube 授業

中学1年生 国語： <YouTube チャンネル 中1国語>

- 中1国語 9月第1週 <YouTube ビデオ> <スライド (PDF)>
- 中1国語 9月第2週 <YouTube ビデオ> <スライド (PDF)>
- 中1国語 3月第4週 <YouTube ビデオ> <スライド (PDF)>
- 中1国語 4月第1週 <YouTube ビデオ> <スライド (PDF)>
- 中1国語 4月第2週 <YouTube ビデオ> <スライド (PDF)>

うちゅう・いるか
うちゅうがうまれて なんびやくおくねん
ちきゅうがうまれて なんじゅうおくねん
ながいながい じかんのなかで
ちきゅうに いのちが あふれてる

そんな でっかい うちゅうでおよぐ
ぼっちゃり ちいさい ぼくだけど
びかっと ひかる いのちをだいて
いま ここ ぼくはいきている！

「うちゅうの ちゅうしん」になって
きらりと とぶ

あしたこそ たんぽほ はるか
ひかりを おでこに



4. がついているページを印刷しましょう。

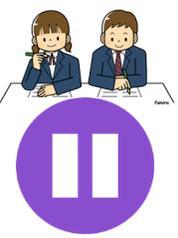


②必ず用意してください

- ・国語のノートと漢字ノート
- ・筆記用具（赤ペン、赤えんぴつも必要）

③気をつけること

- ・大事だと思うところはノートに書いてください。
- ・「ビデオを止めてください。」と言われたら、ビデオを止めて、先生の指示にしたがってください。



- ・必要があるときは、ビデオを止めた
り、もう一度ビデオを見たりしてく
ださい。

- ・授業で使っているスライドを、印刷した
い人は、①と同じように **Webページ**

<http://JPNClass.com>

からできます。

漢字テスト①

—線の漢字の読み方を書きましよう。

- ① 少年はしぶきを**眺**めていた。
- ② 横断歩道へ**踏**み出した。
- ③ 思わず**振**り返った。
- ④ にじの上**端**が消えた。
- ⑤ 思いがけない**衝**動に駆られた。
- ⑥ 階段の上り下りは**面**倒だ。
- ⑦ 思い思いの**歓**声をあげる。
- ⑧ 自分は**恵**まれたものを感じた。
- ⑨ **手**提げかばんを頭にのせる。
- ⑩ **危**うく**転**びかける。



漢字テスト①

—線の漢字の読み方を書きましょう。
答え合わせをしましょう。

- ① 少年はしぶきを**眺**めていた。 ながめていた
- ② 横断歩道へ**踏**み出した。 ふみだした
- ③ 思わず**振**り返った。 ふりかえった
- ④ にじの上**端**が消えた。 じょうたん
- ⑤ 思いがけない**衝**動に駆られた。 しょうどう
- ⑥ 階段の上り下りは**面**倒だ。 めんどう
- ⑦ 思い思いの**歓**声をあげる。 かんせい
- ⑧ 自分は**恵**まれたものに感じた。 めぐまれた
- ⑨ **手**提げかばんを頭にのせる。 てさげ
- ⑩ **危**うく**転**びかける。 あやうく



漢字テスト②

—線の漢字を書きましよう。

- ① 少年はしぶきをながめていた。
- ② 横断歩道へふみ出した。
- ③ 思わずふり返った。
- ④ にじのじょうたんが消えた。
- ⑤ 思いがけないしょうどうに駆られた。
- ⑥ 階段の上り下りはめんどうだ。
- ⑦ 思い思いのかんせいをあげる。
- ⑧ 自分はめぐまれたものを感じた。
- ⑨ 手さげかばんを頭にのせる。
- ⑩ あやうく転びかける。



漢字テスト②

—線の漢字を書きましよう。

答え合わせをしましよう。

- ① 少年はしぶきをながめていた。 眺めていた
- ② 横断歩道へふみだした。 踏み出した
- ③ 思わずふりかえった。 振り返った
- ④ にじのじょうたんが消えた。 上端
- ⑤ 思いがけないしようにどうに駆られた。 衝動
- ⑥ 階段の上り下りはめんどうだ。 面倒
- ⑦ 思い思いのかんせいをあげる。 歓声
- ⑧ 自分はめぐまれたものを感じた。恵まれた
- ⑨ 手さげかばんを頭にのせる。 手提げ
- ⑩ あやうく転びかける。 危うく



野原はうたう

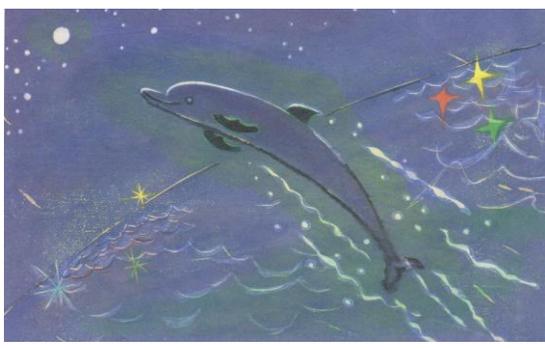
うちゅう・いるか

いるか ゆうた

うちゅうがうまれて なんびやくおくねん
ちきゅうがうまれて なんじゅうおくねん
ながいながい じかんのなかで
ちきゅうに いのちが あふれてる

そんな でっかい うちゅうでおよぐ
ぽっちゃり ちいさい ぼくだけど
ぴかっと ひかる いのちをだいて
いま ここ ぼくはいきている！

「うちゅうの ちゅうしん」になって
きらりと とぶ



あしたこそ

たんぽぽ はるか

ひかりを おでこに
くつつけて
はなひらく ひを
ゆめにみて
たんぽぽわたげが
まいあがります



とんでいこう どこまでも
あした
たくさん「こんにちは」に
であうために



おれはかまきり

かまきりりゅうじ



おう なつだぜ

おれは げんきだぜ

あまり ちかよるな

おれの ころも かまも

どきどきするほど

ひかってる

おう あついぜ

おれは がんばるぜ

もえる ひをあびて

かまをふりかざす すがた

わくわくするほど

きまつてるぜ



ひかる

ほたる

まどか

わたしをみつけて！

と

ひかります

わたしの ぜんぶの

からだと ころも

連

文章の段落にあたるものが「連（れん）」です。切れ目の目印は、一行空いているところです。

表現技法のまとめ

ひゆ
比喩法

あるものを、他のものにたとえて印象を強める

ぎじん
擬人法

物や生物をまるで人のように例える。

たいげん
体言止め

文末を体言（名詞や代名詞）で止めて余韻を残す。

とうち
倒置法

語の順序を入れかえて意味を強める。

はんぷく
反復法

同じ語や似た言葉を繰り返す。



「あしたこそ」について答えましょう。

① 語り手はだれですか。

たんぽぽ

② 季節はいつですか。

春

③ とんでいこう どこまでも

あした

たくさん「こんにちは」に

であうために

ここで用いられている表現技法は何といえますか。また、その効果はなんですか。

倒置法 言葉の順番を変えることで強調する。

④ この詩の主題を考えて書きましょう。

これからの出会いを想像して、希望にあふれている。

「おれはかまきり」について答えましょう。

① 語り手はだれですか。

かまきり

② 季節はいつですか。

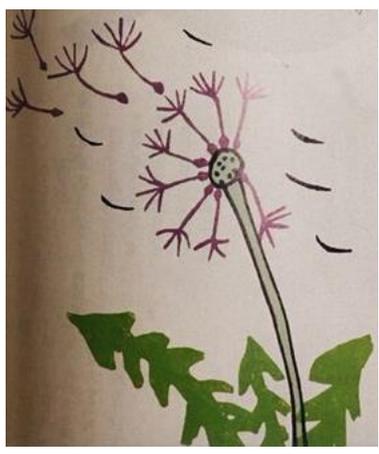
夏



③ 文末に「ぜ」を置くことによって自分の（自分の強さ）をアピールしている。

④ この詩からどんなことが感じられますか。

生命の力強さ





雨がやんだ。

頭上の雲が切れて、わずかな青空がのぞく。

手提げかばんを平たくして頭にのせ、学生服のズボンのすそをたくし上げて、小走りに急いでいた少年は、しばらくの間、雨がやんだことに気づかなかった。考え事に心をうばわれていたのである。

黒くぬれたアスファルトの歩道を歩きながら、自分の歩みにしたがって飛び散る小さなしぶきを、少年は、どうでもいいような目で眺めていた。

このところ、なにもかも、うまくいっていない。このあいだのテストの成績が悪かった。母親は、課外の活動をやめろという。親しかった友達とは、ちよつとしたことから仲たがいをした。好きなCDを買うこづかいが足りない。その他、具体的な形になっていないもやもやが、いくつもあった。雨は、自分の上にばかり降るような気がする。いつそぬれるなら、もつともつとずぶぬれになったら、かえってさばさばするだろうと思う。

国道の横断歩道へ踏み出そうとしたとたん、信号が点滅する。そんなことにさえ気がいら立って、少年は小さく足踏みした。

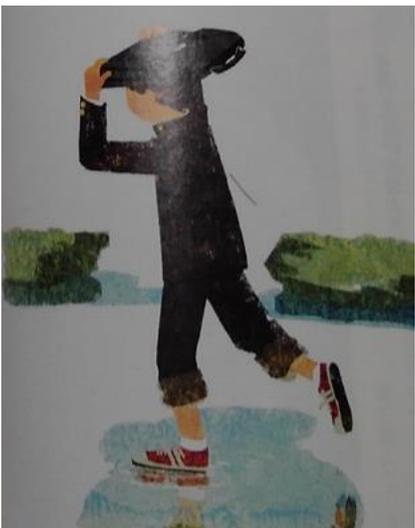
さつきから後ろで、小さい子供たちの声がしている。自分にもあんなころがあった、と半ばうわの空で思いながら、ぼんやり信号の変わるのを待っている少年の耳に、今までたわいもないおしゃべりだった子供たちの声が、急にはっきりとした意味をもったさけびになってひびいてきた。

「にじが出てるよ。」
「にじだ、にじだ。」

25

《新しい漢字》

《新出音訓》

なが
眺めるふ
踏み出すさ
手提げ



思わず振り返って、子供たちがまっすぐに指さす空を見上げると、ああ、確かににじだ。赤、黄、緑、太いクレヨンでひと息に引いたような線が、灰色の空を鮮やかにまたいでいる。上端はおぼろに空中に消え、下はビルと森のかげに隠れて、見えているのはほんの一部分だ。

少年は、自分でも思いがけない衝動に駆られて、辺りを見回した。
——高い所がないか、あれが全部見える所が。

あった、すぐ目の前に、国道を横切る歩道橋が。少年はためらわず、そちらへ駆けた。いつもは、階段の上り下りを面倒がつて、ついぞ利用したことのない歩道橋だったが。

階段を二段ずつ駆け上って、車の流れの真上に立つと、にじはまさに、森とビルのとぎれた所、国道の真正面から立ち上っている。手すりにつかまって、少し背伸びしながら身を乗り出すと、このはなやかな橋の始めから終わりまでを、ひと目で見わたすことができた。

さっきの子供たちが、少年の意図を察したらしく、後から続いて駆け上ってきて、思い思いの歓声をあげている。

少年は、大きく息を吸った。この前、にじを見たのはいつだったろう。この子たちくらい小さいころ——いや、もっとずっと前のような気がする。もしかしたら自分は今、生まれて初めてにじを見たのではないかと、少年は思った。

《新しい漢字》

《新出音訓》

振り返る

上端

衝動

面倒

歓声



目の下を、車の列が絶え間なく流れてゆく。かさをすぼめた人たちが、上も下も見ないで自分の道を急ぐ。だれも、頭上の出来事に気づかない。あるいは気がついて、なんとも思わないのか。だれ一人、立ち止まって、この大空のドラマに眺めいるものはない。少年はふと、初めて、自分のことを恵まれたものと感じた。

「おうい、何してんだあ。」

下から呼ばれて、身を乗り出すと、仲たがいをしたはずの友達が、かばんを振り回しながら、あきれたようにこちらを見上げている。

「おうい、にじが見えるぞう。上がってこいよう。」

少年も大声で呼び返す。友達は、少年の指さす方をひと目見て、さつき少年が感じたのと同じ衝動に駆られたように走りだした。歩道の端にけつまずいて、かばんを放り出し、危うく転びかける。

「早く早く。」

少年は笑いながら、体をずらして、にじを正面に見る場所を空け、友達が上ってくるのを足踏みしながら待った。



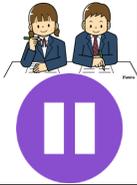
《新しい漢字》

めぐ
恵む

《新出音訓》

あや
危うい

少年の行動と心情

(にじを見た後)	にじを見る	にじを見る前	
<p>仲たがいを呼ばれた。(3枚目)</p> <p>「上がったこい」よ うと大声で呼び返す。</p>	<p>にじの一部が見えた。 (2枚目)</p> <p>辺りを見回し、 (歩道橋)を見つけた。</p> <p>ためらわずに駆けだした。 にじ全体を見わたした。</p> <p>目の中の、車や人を見た が、この(大空)のド ラマに眺めているものはな い。(3枚目)</p>	<p>飛び散るしぶきを、どう でもいいような目で眺め ていた。</p> <p>横断歩道へ踏み出そうと したとたん、信号が黄に なり、小さく(足踏み) した。</p>	<p>少年の行動</p>
<p>↓友達にも(にじ)を見てもらいた い。</p> 	<p>↓初めて、自分のことを (恵まれたもの)に感じた。</p> <p>↓思いがけない衝動 に駆られた。</p> <p>にじを(全部)見たい。</p>	<p>↓雨がやんだことに気づかないほど、 (考え事)に心をうばわれていた。</p> <p>雨は(自分)の上にはかりふるよう な気がする。</p> <p>↓気がいらだつ。</p>	<p>僕の心情を表す表現</p>

場面ごとに区切って、くわしく読み取ろう。

1枚目3行目(雨がやんだ。…)
～
1枚目20行目(…少年は小さく足踏みした。)

(1) 1枚目6行目に「雨がやんだことに気づかなかった」のは、なぜですか。

(2) 1枚目10行目に「小さなしぶき」に対して、少年はどんな態度をとっていますか。

- ア 雨がやんでしまつて残念だという気持ちで眺めている。
- イ 自分のことで精いっぱい、全く関心をはらっていない。
- ウ 自然に対する愛情あふれた目で見つめている。
- エ 楽しい気分が害されて、不快そうに見ている。

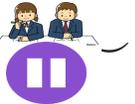
(3) 1枚目12行目「なにもかも、うまくいっていない」と思っているのは、どんなことですか。具体的に挙げられていることを、四つ書きましょう。

・ ・ ・ ・

(4) 1枚目16行目「雨は、自分の上にはかり降る」はどういうことを表していますか。

- ア 自分の行く所はいつも雨が降っているということ。
- イ 他人と同じく、自分のつらい思いをしているということ。
- ウ 雨が降ると、自分の気持ちが悪くなるということ。
- エ 自分ばかり、いやな目にあっているということ。

(5) 1枚目19行目「そんなこと」とは、どんなことを指していますか。



1枚目21行目（さつきから後ろで、…）
～
2枚目7行目（…あれが全部見える所が。）

(1) 1枚目21行目「あんなころ」とは、どんなころのことを指していますか。

(2) 1枚目24行目「急にはっきりした意味をもったさけびになって」とは、どういうことを表していますか。

ア それまで、何か話しているなという意識しかなかったが、とつぜん、何を言っているかを理解したということ。

イ いくら努力しても聞き取れなかった子供たちの言葉が、とつぜん、理解できるようになったということ。

ウ 興奮していた子供たちが落ち着きを取りもどし、少年にも理解できるよう言葉でさげんだということ。

エ たわいもないことだと思っていた子供たちの話の内容に、実は深い意味がかくされていると気づいたということ。



(3) 子供たちは、何について話をしていたのですか。

() ()

(4) にじを表現した言葉を二十四字で見つけて、最初と最後の五字を書きましよう。

ゝ

(5) あざやかなにじと対照的はものとしてえがかれているものを、四字え書き出しましょう。



(6) 少年が見たにじの説明として合うのはどれでしょう。

- ア にじの全体が見えていた。
- イ にじの大部分が見えていた。
- ウ にじのほんの一部分しか見えなかった。
- エ にじはすぐ消えてしまった。

(7) 2枚目6行目「思いがけない衝動」とはどういう衝動ですか。

()

(8) 2枚目6行目「辺りを見回した」とありますが、①少年は何を探したのですか。三字で書きましょう。また、②何をするために探したのですか。そして、③何を見つけましたか。

①

② ()

③ ()

2枚目1行目（思わず振り返って、…）

～

3枚目15行目（…足踏みしながら待った。）

(1) 2枚目9行目「ためらわず、そちらへ駆けた」には、少年のどんな気持ちが表れていますか。

- ア ほかによい場所がなければしかたがないという気持ち。
- イ できれば面倒なことはしたくないという気持ち。
- ウ あわてずしんちように行動しようという気持ち。
- エ 早くにじの全体を見たいという気持ち。

(2) 2枚目9行目「階段の上り下りを面倒がって」とありますが、これと対照的な少年の気持ちが表れた動作がえがかれている部分を十二字で書き出しましょう。



(3) 2枚目14行目「はなやかな橋」とは何のことですか。

(4) 2枚目16行目「少年の意図」とありますが、どういう意図ですか。

(5) にじ全体を見わたした少年の気持ちとして合うのはどれでしょう。
ア 初めてにじを見たのではないかと思うような新鮮しんせんな気持ち。
イ 前ににじを見たときを思い出し、幼時をなつかしむ気持ち。
ウ 見慣れた光景を目にすることができて、ほっとする気持ち。
エ 期待が大きかった分だけ、少しがっかりする気持ち。

(6) 3枚目2行目「頭上の出来事」とありますが、

① ということを指していますか。

② これを言いかえた部分を見つけて、六字で書きましょう。

(7) 少年の目の下を車や人が通っていますが、

① どんな様子ですか。

- ア 少年と同じように、みんなにじに見とれてる。
- イ ある人はにじに見とれて、ある人は無関心である。
- ウ みんなにじに気づかないか、無関心な様子である。
- エ みんな、にじにちらりと目を向けるだけである。

② ①のような人々の様子を見て、少年はどう感じましたか。しれ
が分かる一文はどこでしょう。

(8) 3枚目6行目「おうい、何してんだあ」は、だれが言った言葉で
すか。



1 枚目 3 行目(雨がやんだ。…)
～
1 枚目 20 行目 (…少年は小さく足踏みした。)

- (1) 1 枚目 6 行目に「雨がやんだことに気づかなかった」のは、なぜですか。

(考え事に心をうばわれていたから。)

- (2) 1 枚目 10 行目に「小さなしぶき」に対して、少年はどんな態度をとっていますか。

- ア 雨がやんでしまっって残念だという気持ちで眺めている。
- イ 自分のことで精いっぱい、全く関心をはらっていない。
- ウ 自然に対する愛情あふれた目で見つめている。
- エ 楽しい気分が害されて、不快そうに見ている。

イ

- (3) 1 枚目 12 行目「なにもかも、うまくいっていない」と思っているのは、どんなことですか。具体的に挙げられていることを、四つ書きましよう。

- ・ このあいだのテストの成績が悪かったこと。
- ・ 母親から、課外の活動をやめろといわれたこと。
- ・ 親しかった友達と仲たがいをしたこと。
- ・ 好きなCDを買うこづかいが足りないこと。

- (4) 1 枚目 16 行目「雨は、自分の上にはかり降る」はどういうことを表していますか。

- ア 自分の行く所はいつも雨が降っているということ。
- イ 他人と同じく、自分のつらい思いをしているということ。
- ウ 雨が降ると、自分の気持ちが悪くなるということ。
- エ 自分ばかり、いやな目にあっているということ。

エ

- (5) 1 枚目 19 行目「そんなこと」とは、どんなことを指していますか。
(横断歩道へ踏み出そうとしたとたん、信号が点滅したこと。)



1枚目21行目（さつきから後ろで、…）
～
2枚目7行目（…あれが全部見える所が。）

(1) 1枚目21行目「あんなころ」とは、どんなころのことを指している
ますか。

（後ろで話している）小さい子供（たちのような年）のころ）

(2) 1枚目24行目「急にはっきりした意味をもったさけびになって」
とは、どういうことを表していますか。

ア それまで、何か話しているなという意識しかなかったが、とつ
ぜん、何を言っているかを理解したということ。

イ いくら努力しても聞き取れなかった子供たちの言葉が、とつぜ
ん、理解できるようになったということ。

ウ 興奮していた子供たちが落ち着きを取りもどし、少年にも理解
できるような言葉でさけんだということ。

エ たわいもないことだと思っていた子供たちの話の内容に、実は
深い意味がかくされていると気づいたということ。

エ

(3) 子供たちは、何について話をしていたのですか。

（にじ）

(4) にじを表現した言葉を二十四字で見つけて、最初と最後の五字を
書きましよう。

赤
、
黄
、
緑

、

た
よ
う
な
線

(5) あざやかなにじと対照的はものとしてえがかれているものを、四
字え書き出しましょう。

灰
色
の
空



- (6) 少年が見たにじの説明として合うのはどれでしょう。
- ア にじの全体が見えていた。
- イ にじの大部分が見えていた。
- ウ にじのほんの一部分しか見えなかった。
- エ にじはすぐ消えてしまった。

ウ

- (7) 2枚目6行目「思いがけない衝動」とはどういう衝動ですか。
 (にじを全部見たいという衝動)

- (8) 2枚目6行目「辺りを見回した」とありますが、①少年は何を探したのですか。三字で書きましょう。また、②何をするために探したのですか。そして、③何を見つけましたか。

① 高い所

- ② (にじを全部見るため)
 ③ (歩道橋)

2枚目1行目 (思わず振り返って、…)
 ~
 3枚目15行目 (…足踏みしながら待った。)

- (1) 2枚目9行目「ためらわず、そちらへ駆けた」には、少年のどんな気持ちが表れていますか。
- ア ほかによい場所がなければしかたがないという気持ち。
- イ できれば面倒なことはしたくないという気持ち。
- ウ あわてずしんちように行動しようという気持ち。
- エ 早くにじの全体を見たいという気持ち。

エ

- (2) 2枚目9行目「階段の上り下りを面倒がって」とありますが、これと対照的な少年の気持ちが表れた動作がえがかれている部分を十二字で書き出しましょう。

階 段 を 一 段 ず つ 駆 け 上 っ て



(3) 2枚目14行目「はなやかな橋」とは何のことですか。

(にじ)

(4) 2枚目16行目「少年の意図」とありますが、どういう意図ですか。
(歩道橋の上から、にじを全部見ようという意図。)

(5) にじ全体を見わたした少年の気持ちとして合うのはどれでしょう。
ア 初めてにじを見たのではないかと思うような新鮮しんせんな気持ち。
イ 前ににじを見たときを思い出し、幼時をなつかしむ気持ち。
ウ 見慣れた光景を目にすることができて、ほっとする気持ち。
エ 期待が大きかった分だけ、少しがっかりする気持ち。

ア

(6) 3枚目2行目「頭上の出来事」とありますが、

① どういうことを指していますか。

(にじが出ていること。)

② これを言いかえた部分を見つけて、六字で書きましょう。

大	空	の	ド	ラ	マ
---	---	---	---	---	---

(7) 少年の目の下を車や人が通っていますが、

① どんな様子ですか。

- ア 少年と同じように、みんなにじに見とれてる。
- イ ある人はにじに見とれて、ある人は無関心である。
- ウ みんなにじに気づかないか、無関心な様子である。
- エ みんな、にじにちらりと目を向けるだけである。

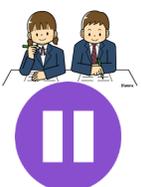
ウ

② ①のような人々の様子を見て、少年はどう感じましたか。しれ
が分かる一文はどこでしょう。

(少年はふと、初めて、自分のことを恵まれたものに感じた。)

(8) 3枚目6行目「おうい、何してんだあ」は、だれが言った言葉で
すか。

(仲たがいはしたはずの友達)



- (9) 3枚目8行目「こちら」とは、何を指していますか。二字で書きましょう。

少
年

- (10) 3枚目11行目「さつき少年が感じたのと同じ衝動」とは、どういう衝動ですか。

(にじを全部見たいという衝動)

- (11) 3枚目12行目「走りだした」とありますが、走りだした様子の説明とした合うのはどれでしょう。

- ア 少年が呼ぶので、しぶしぶ走っている。
- イ 気がせいで、とてもあわてて走っている。
- ウ はやる心をおさえ、しんちように走っている。
- エ 何事にも動じず、落ち着いて走っている。

イ

- (12) 友達が上がってくるのを待つ少年の気持ちとして合うのはどれでしょう。

- ア 呼んだものの、どう接すればよいかわからない。
- イ 早く上がってきて、にじをよく見てほしい。
- ウ できることなら、にじはあまり見せたくない。
- エ にじをちゃんと見てくれるかどうか、不安だ。

イ

- (13) この物語で、少年の気持ちに最も大きなえいきょうを与えたと考えられる出来事は、どんなことですか。

(にじを見たこと)

宿題

次回の授業までにやる勉強です。

1. 漢字

2. 音読

「野原はうたう」の4つの詩、「にじの見える橋」を読みましよう。

3. 「少年の行動と心情」をノートにまとめた物を参考 考に、復習ましよう。

* まだ、「少年の行動と心情」をノートによくまとめない人は、必ずやりましよう。



JPN Class

Online school - 日本語で学ぼう

中学

国語 一年

年間学習表



身につけたい力

7月	6月	5月	4月		
		<p>発見したことを伝えよう スピーチの構成を考え、メモをもとにスピーチをしよう。</p>	<p>野原はうたう 好きな詩を、登場する生き物の気持ちになつて朗読しよう。</p>	<p>一年間の学習を通して 先生の話を聞き、学習を進めよう。</p>	<p>話す／聞く</p>
<p>文章の推敲と原稿用紙の使い方 推敲のポイントと原稿用紙のうえでの推敲の仕方を知ろう。原稿用紙の決まりを確かめよう。</p>	<p>情報を文章にまとめよう 自分の身の回りのことについて、情報を集め、文章にまとめよう。</p>	<p>発見したことを伝えよう スピーチの構成を考え、スピーチメモを書こう。</p>	<p>野原はうたう 自分の好きな生き物を選んで、詩を作ろう。</p>	<p>新聞記事 記事の要約をし、記事に対する自分の意見や感想を書こう。</p>	<p>書く</p>
<p>光と風からもらった贈り物 筆者が「高原」のどんなところに、言葉の豊かさを感じているかをとらえよう。</p>	<p>クジラたちの声 クジラの情報伝達に関する二つの問いをおさえ、音の役割、海中での情報伝達に音が最適である理由をつかもう。</p>	<p>ちよつと立ち止まつて 各図の説明を通して、ものの見方について、筆者が述べていることをとらえよう。</p>	<p>野原はうたう 作者が生き物の姿にどんな思いを感じているかを、読み取るう。 にじの見える橋 少年の行動や心情に着目し、にじを見る前とあとの気持ちの変化をとらえよう。</p>	<p>新聞記事 新聞記事を読もう。</p>	<p>読む</p>
<p>混同しやすい漢字 形が似ていたり音が同じであったりする漢字を知り、間違えて使わないように気をつけよう。</p>	<p>言葉の単位 文節や単語に区切る方法を知ろう。</p>	<p>漢字の組み立てと部首 漢字の部分のよび名と表すものを覚えよう。</p>	<p>話し言葉と書き言葉 話し言葉と書き言葉の違いをおさえよう。</p>		<p>言葉</p>

12月 (冬休み=授業は3回)	11月	10月	9月	8月	
	<p>いろは歌 仮名のみの原文を、 古文の調子にのって 読み、聞いてもらおう。</p>				話す／聞く
<p>未来をひらく微生物 環境問題について課 題を見つけ、レポー トにまとめよう。</p>		<p>大人になれなかった 弟たちに・・・ 心に残ったこと、自 分の生活と比べてど んなことを考えたの か、感想文を書こう。</p>	<p>手紙を書こう 手紙の形式を知り、 目的や相手を考え、 手紙が書けるようにな ろう。</p>	<p>さつき 読み取った内容を、 自分自身の体験と重 ねて感想を書こう。 読書記録 読んだ本の読書記録 を書いて残そう。</p>	書く
<p>未来をひらく微生物 自然の仕組みの中で、 微生物の働きが、環 境問題の解決どのよ うに利用されている のか読み取ろう。</p>	<p>いろは歌 古文の言葉の響きや 調子に読み慣れよう。 蓬萊の玉の枝 古典に対する興味や 関心をもって読もう。 今に生きる言葉 漢文独特の言い回し に慣れよう。「矛盾」 がどんなエピソード からどんな意味に使わ れるようになったのか 確かめよう。</p>	<p>大人になれなかった 弟たちに・・・ 表現に着目し、登場 人物の心情や作者の 思いを読み取ろう。</p>	<p>麦わら帽子 麦わら帽子やカモメ に対するマキの気持 ちと、その移り変わ りを読み取ろう。</p>	<p>さつき 助けを呼びに走る場 面や、助かった正作 を見上げる場面の、 惇の胸中を表す言葉 に注目して読もう。</p>	読む
<p>文の組み立て 文の成分のそれぞれ の働きや、文節どう しの関係を理解しよ う。</p>	<p>古典の言葉 文語と口語の違いを 考えよう。 漢字の音訓 音と訓それぞれの読 み方と、意味を考え よう。</p>	<p>漢字四字の熟語 漢字四字の意味をお さえよう。</p>	<p>漢語・和語・外来語 漢語・和語・外来語 の分類ができるよう になろう。</p>		言葉

	3月	2月	1月 (冬休み=授業は3回)	
		心に残る思いで読み手の興味を引くように、発表しよう。		話す／聞く
	言葉調べよう 言葉についての課題を調べ、資料にまとめる。	心に残る思いで、今までの経験で、自分が成長したと思えることや、変わったと思うことを思い出して、文章にまとめよう。	江戸からのメッセージ 江戸の知恵を今の時代に生かせることは何か考え、それをまとめよう。	書く
	胸の底の人と言葉たち 人や言葉との出会いを読み取り、筆者がわたしたちに願うことは何かを考えよう。	少年の日の思い出登場人物の心情の移り変わりをとらえ、生き方を考えよう。	江戸からのメッセージ リサイクルを徹底した江戸っ子の生活と、そこから導かれた筆者の主張をつかもう。	読む
〈一年生の漢字〉 一年生で習った漢字の復習をしよう。	漢字の成り立ち 漢字の成り立ちをおさえ、成り立ちで意味や読みを類推できることを知ろう。	指示する語句と接続する語句 指示する語句と接続する語句の種類や用法を理解しよう。	辞典を活用しよう 国語辞典、漢和辞典の使い方を知り、実際に様々な言葉を調べよう。	言葉



JPN Class

Online school - 日本語で学ぼう

中学

国語一年

四月 第②週

「いいね」

「チャンネル登録」

よろしくね！

また来週。

